

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 21 年 4 月 23 日 (2009.4.23)

【公表番号】特表 2008-541611 (P2008-541611A)
 【公表日】平成 20 年 11 月 20 日 (2008.11.20)
 【年通号数】公開・登録公報 2008-046
 【出願番号】特願 2008-511108 (P2008-511108)
 【国際特許分類】

H 0 4 B 1/18 (2006.01)

【F I】

H 0 4 B 1/18 C

【手続補正書】

【提出日】平成 21 年 3 月 5 日 (2009.3.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

電力吸収器であって、基本周波数を有する信号を受信し、
 前記信号を受信する入力節点、
 前記入力節点に電氣的に接続された第 1 端、第 2 端、直列に接続された第 1 及び第 2 P I N ダイオード、並びに前記第 2 P I N ダイオードと並列に接続されたチョークを有する第 1 P I N ダイオード回路、
 前記第 1 P I N ダイオード回路の第 2 端と電氣的に接続された第 1 端、及び基準電圧と電氣的に接続された第 2 端を有する負荷抵抗器、
 前記入力節点と電氣的接続された第 1 端、第 2 端、及び前記基本周波数の 4 分の 1 波長である電氣的接続を有する 4 分の 1 波長伝送線、
 前記 4 分の 1 波長伝送線の前記第 2 端と電氣的に接続された入力、前記基準電圧と電氣的に接続された出力、及び少なくとも 1 つの P I N ダイオードを有する第 2 P I N ダイオード回路、並びに
 前記負荷抵抗器と並列の第 1 チョーク、を有する電力吸収器。

【請求項 2】

方法であって、信号を制限し、
 入力節点で基本周波数を有する信号を受信する段階、
 前記入力節点と出力節点との間に、前記基本周波数の 4 分の 1 波長である電氣的長さを有する 4 分の 1 波長伝送線を設ける段階、及び
 第 1 負荷抵抗器と直列の第 1 P I N ダイオード及び前記第 1 負荷抵抗器と並列の第 1 チョークを有する、受信信号のための第 1 接地経路を設ける段階、
第 2 負荷抵抗器と直列の第 2 P I N ダイオード及び前記負荷抵抗器と並列の第 2 チョークを有する、前記受信信号の第 2 接地経路を設ける段階、を有し、
前記第 1 接地経路は、前記第 1 P I N ダイオードと直列の第 3 P I N ダイオードを更に有し、
前記第 1 接地経路は、前記第 1 P I N ダイオードと並列の共振器を更に有する、方法。